



雨の中、早々の避難を（地域防災訓練にて）



藤岡 緑 議員

コンビニにAED設置で深夜の急患にも安心

導入経費の問題もあり先ずは先進事例の情報収集から

問

突然の事故や病気が
ら住民の命を守るため
町内の公共、商業施設
など85か所にAEDを
設置しているが、休日
や夜間の対応が課題
だ。24時間営業のコン
ビニに、設置の協力を
お願いできればと思う
が町の考えは。

総務課長

AEDは、心臓マッサージと人工呼吸による心肺蘇生法の補助機器であり緊急時には迅速な119番通報と心肺蘇生法を行うことが最優先事項だ。24時間営業のコンビニエンスストアにAEDを設置することで、休日や

夜間も使用可能になり、町民の救命の機会拡大にはつながると思う。ただ、導入経費及びメンテナンスなど経常費用がかかり日常点検や管理などルールも必要。まずは先進事例の情報収集後、検討していく。

大雨洪水に対する防災・減災対策の見直しを

水防準備態勢を策定し早めの対策ができた

問

最近の想定外の集中豪雨、雷雨などで起こる浸水、洪水対策は万全か。再度、避難方法や住民への伝達方法など防災、減災対策の見直しの考えは。

防災担当副町長

平成26年度は、水害などで迅速な初動活動が取れるように体制を見直し、新たに水防準備態勢を策定し台風11号にも早めの対策が実施できた。情報伝達も緊急速報メール、行政無線や広報車の

呼びかけなど複数の伝達方法を駆使し迅速で確実な住民への情報提供を実施している。また、図上演習や防災訓練でより効果的な運用ができるように必要に応じて見直しを行っていく。